

「関西のインフラ強化を進める会」開催報告

(一社)近畿建設協会

近畿建設協会では、公益事業の一環として第9回委員会「関西のインフラ強化を進める会」を12月4日に開催しました。

今回は、「都市交通事業と沿線まちづくり～空港アクセスの強化と都市再生～」と題して、阪急電鉄(株) 常務取締役 上村正美氏、「次世代交通システムと今後の交通計画」と題して、京都大学経営管理大学院 山田忠史氏による基調説明のほか、建設コンサルタンツ協会より、2050年の関西や西日本のインフラ整備等についての説明を行いました。

議事次第

- ・「都市交通事業と沿線まちづくり
～空港アクセスの強化と都市再生～」
阪急電鉄株式会社 常務取締役 上村正美 氏
- ・「次世代交通システムと今後の交通計画」
京都大学経営管理大学院 教授 山田忠史 氏
- ・「2050 生活パターンとインフラの使い方」
建設コンサルタンツ協会 近畿支部



上村氏



山田氏



小林氏

委員名簿

- (委員長) 小林潔司 京都大学経営管理大学院 特任教授
井戸智樹 歴史街道推進協議会 ネットワーク推進部長
井上智夫 近畿地方整備局 局長
上村多恵子 京南倉庫(株) 代表取締役社長
小河保之 (株)URリネージュ 参与
神田彰 関西経済連合会 理事
木谷信之 阪神高速道路(株) 取締役兼執行役員
佐藤道彦 堺市 副市長
佐藤泰博 産経新聞社大阪本社 編集企画室長
清水喜代志 JR西日本 建設工事事務部 技術顧問
正司健一 神戸大学 教授
竹内廣行 (公社)2025年日本国際博覧会協会 副事務総長
多田穂子 田辺市熊野ツリスムビューロー会長
成瀬英治 近畿地方整備局 副局長(港湾)
藤本貴也 JAPIC国土・未来プロジェクト研究会 委員長
前川秀和 西日本高速道路(株) 代表取締役兼副社長執行役員
村上元伸 関西広域連合 本部事務局 事務局長
八木一夫 近畿運輸局長
山田忠史 京都大学経営管理大学院 教授
若林陽介 三菱自動車工業(株) 管理本部 本部補佐長
(事務局) 霜上民生 近畿建設協会 理事長
(事務局) 吉津洋一 建設コンサルタンツ協会 近畿支部長



**MaaSなどで議論
インフラ強化を進める会**

国や自治体、経済界、学 再生について上村正美阪
識者ら関西の産学官で経済 急電鉄常務都市交通事業部
活動や防災・減災対策、観 副本部長が講演。人口減少
光振興に欠かせないインフ 時代の沿線まちづくりや50
ラ整備について考える「関 年を目標にしたネットワー
西のインフラ強化を進める などに紹介した。委員
会」(委員長・小林潔司京 員は、新大阪のまちづくり
都大学経営管理大学院特任 の方角性、最短での開業時
教授)は4日、大阪市中央 期などについて質問。上村
区のOMビル内で第9回 氏としては梅田中心の開発を
会合を開いた。写真、鉄道 最優先に新大阪の開発を考
の沿線まちづくりやMaaS えている。なにわ筋線は31
(モビリティ・アズ・ア 年春の開業を目指す。新大
・サービス)について議論 阪連絡線も同時開業とした
を深めたほか、建設コンサル いう。大阪空港線については、
タツ協会(建コン協) 近畿支部が2050年の関 西や西日本の姿やインフラ
の使い方などについての提 案などを行った。

山田忠史京都大学経営 理大学院教授が「次世代交 通システムと今後の交通計 画」を講演し、MaaSヒ ンネスについての展望と課 題を話し、意見を交わした。

この後、建コン協近畿支 部道路研究委員会が「50年 生活パターンとインフラの 使い方」について提案。委 員からは、「超高齢化社会を 控えている今、MaaSを 含め、50年の姿を語る」とき、 高齢者の動きや移動などに ついて技術先行で考えられ ていることが多い、もっと 高齢者に意識を持つてほし い」などの要望が出た。

2019年12月6日(金) 日刊建設工業新聞

第10回委員会「関西のインフラ強化を進めるために」
日時：2020年4月23日(木) 17:00～
場所：大阪キャッスルホテル